景観配慮協議結果通知書

			鎌 都 景 第 52 号 1 令和6年(2024年)5月1日
	徹 様	i知し	鎌倉市長 松尾 崇記 は 33 子
景観協	議番	号	第 6-3 号
土地利の	用類名	型称	谷戸の住宅地
景観	地	区	□内() ■外
行為(地名		所)	鎌倉市山ノ内1157番1の一部
行為の	築	物	■ 新築 □ 増築 □ 改築 □ 移転
種開期		発	□ 土地の区画の変更 □ 土地の形質の変更
特定	地	区	□ 内(□ 由比ガ浜 □ 由比ガ浜中央 □ 鎌倉芸術館周辺地区) ■ 外
協議	事	項	<地区の特性・課題> ・谷戸は、鎌倉の特徴的な地形であり、社寺、武家屋敷、別荘など古くから土地利用が行われてきた場所でもある。 ・静かで落ち着いた雰囲気を持つ面もあるが、一方で、道路幅員が狭く、防災上の問題がある。 <景観形成基準に係る協議内容> ・建築物の基調色は景観計画に適合している。 ・敷地内は適切に緑化されている。 以上のことから、当該景観配慮協議対象行為は鎌倉市景観計画を理解した上で計画されているものである。
備		考	